MITSUBISHI ELECTRIC

低温流通管理システム

MELCOLD Ⅱ

取扱説明書（帳票ソフトウェア編）

もくじ

1. インストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 使用上の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
3. 手動帳票出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
4. 自動帳票出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
5. 帳票フォーマット編集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使い下さい。
この取扱説明書は大切に保管して下さい。

この製品は日本国内向けに設計されており、本紙に記載の内容は日本国内においてのみ有効です。
また、海外でのアフターサービスも受けかねますのでご了承ください。
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannnot be applied in ant other country.
No servicing is available outside of Japan.

CMR-9070D

1. インストール

1－1. インストール作業

エクスプローラを使用し、帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」ファイルを以下のフォルダにコピーして下さい（以下のフォルダが存在しない場合はフォルダを作成して下さい）。

●コピー先フォルダ

C:¥MELCOLD2

1－2. Windowsログオン時の自動起動設定

以下の作業により、Windowsログイン時に帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」が起動するようになります。

①「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」の順にクリック後、「スタートアップ」メニューを右クリックし、「開く」メニューを選択します。

②「スタートアップ」画面が表示されたら、画面右側の白い部分を右クリックし「新規作成」メニュー→「ショートカットの作成」の順にクリックします。

③「ショートカットの作成」ウィザードが表示されたら「参照」ボタンをクリックします。

④「ファイルまたはフォルダーの参照」画面が表示されたら「コンピューター」→「OS（C：）」→「MELCOLD2」→「TC-XLS」の順にクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

⑤「ショートカットの作成」ウィザード画面に戻ったら、「次へ」ボタンをクリックします。

⑥「このショートカットの名前を入力してください」の欄に「TC-XLS」が表示されていることを確認し、「完了」ボタンをクリックします。

2. 使用上の注意事項

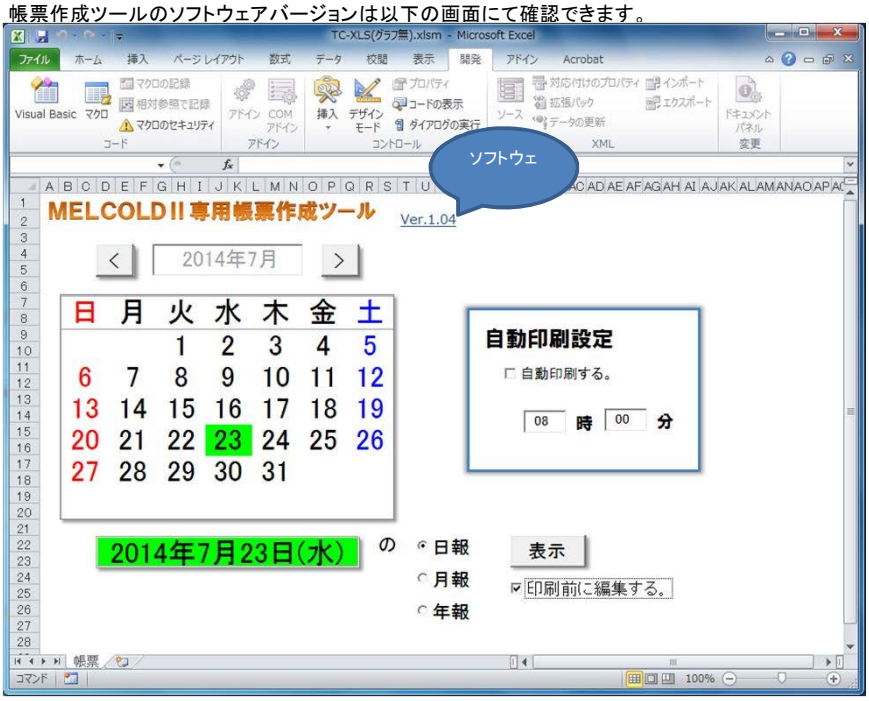
・ 帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」はMicrosoft Office Excel2010が必要です。
帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」はMicrosoft Office Excel2010より古いバージョンでは正しく動作しません。

・ 帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」は毎日の帳票を自動生成しているため、パソコン稼動中は帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」を終了させないで下さい。
帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」を終了させると、帳票が自動生成されなくなり[注]、MELCOLD Ⅱの監視画面（ブラウザ）にて帳票が表示されなくなります。
注. 毎日0:10に前日の帳票を自動生成します。

・ 帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」にて帳票出力するにはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です（無償）。
Adobe Readerをインストールすることにより、帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」にて帳票出力が可能になります。
なお、Adobe Readerはアドビシステムズ株式会社のサイト（以下のURL）から最新版が無償で入手できます。
ダウンロードの際に、インストール方法もご確認ください。

http://get.adobe.com/jp/reader/

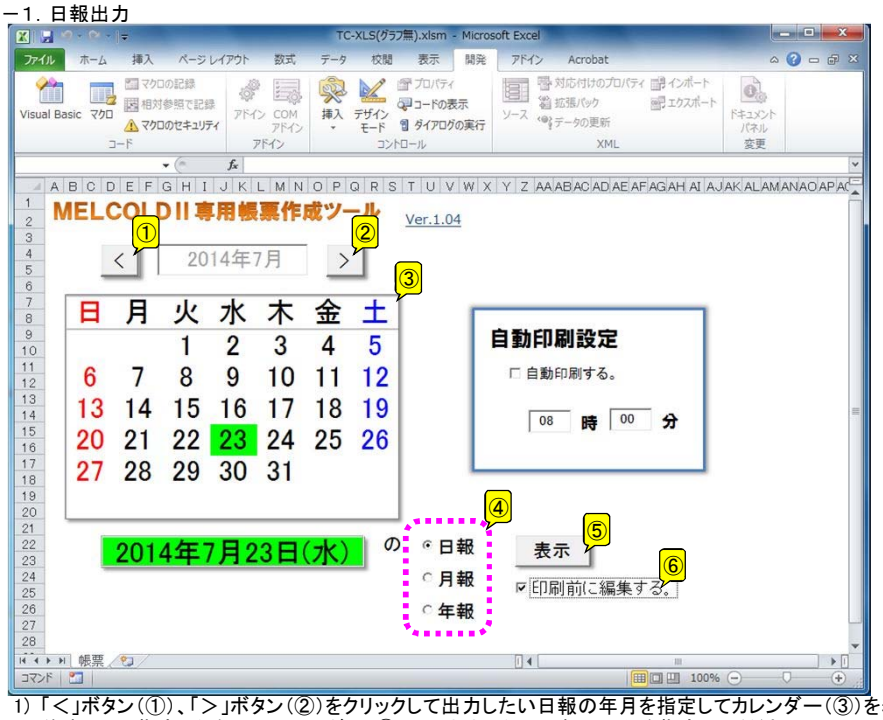
・ 帳票作成ツールのソフトウェアバージョンは以下の画面にて確認できます。



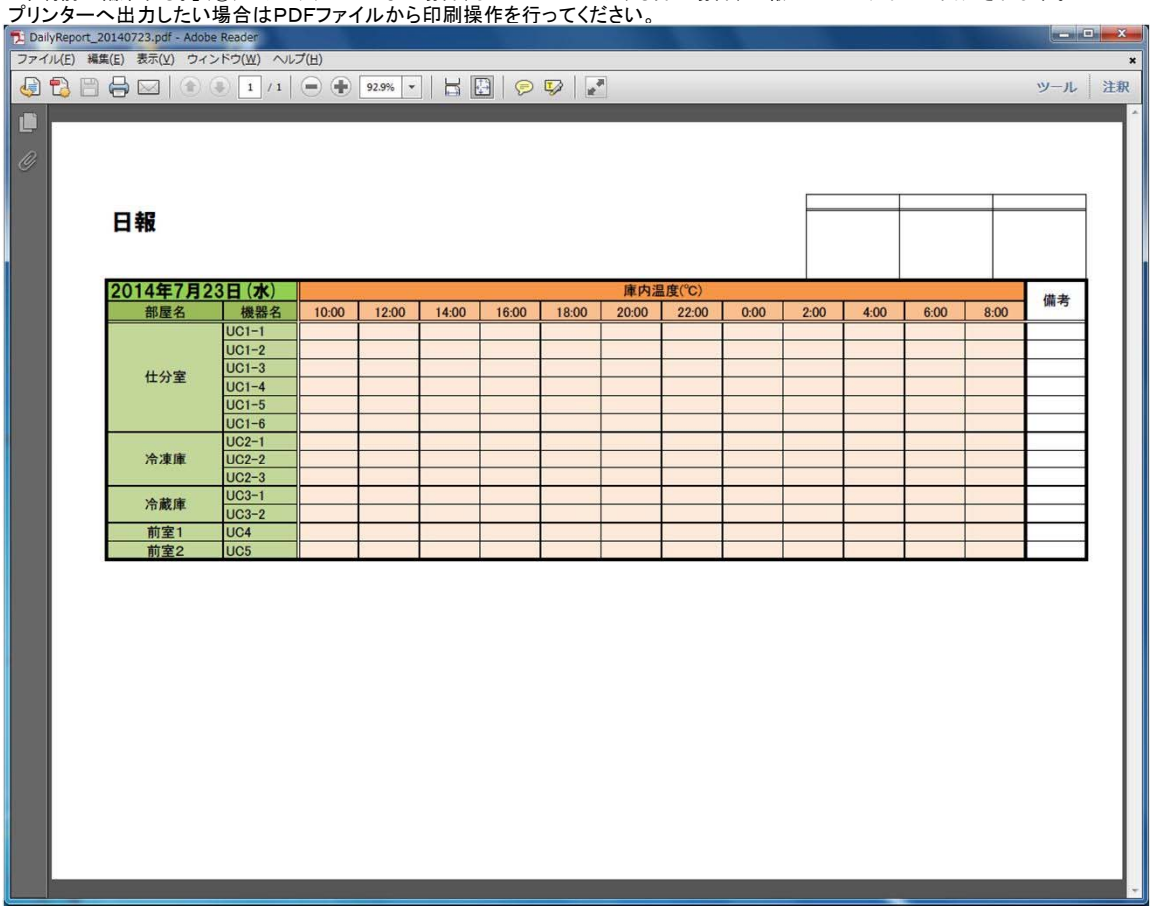
3. 手動帳票出力

Windowsログオン（パソコン起動）時に帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」が起動します。
「TC-XLS.xlsm」が起動していない場合は「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「スタートアップ」→「TC-XLS」の順にクリックして下さい。
注. 既に帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」が起動している状態で、帳票作成ツール「TC-XLS.xlsm」を多重起動させないで下さい。

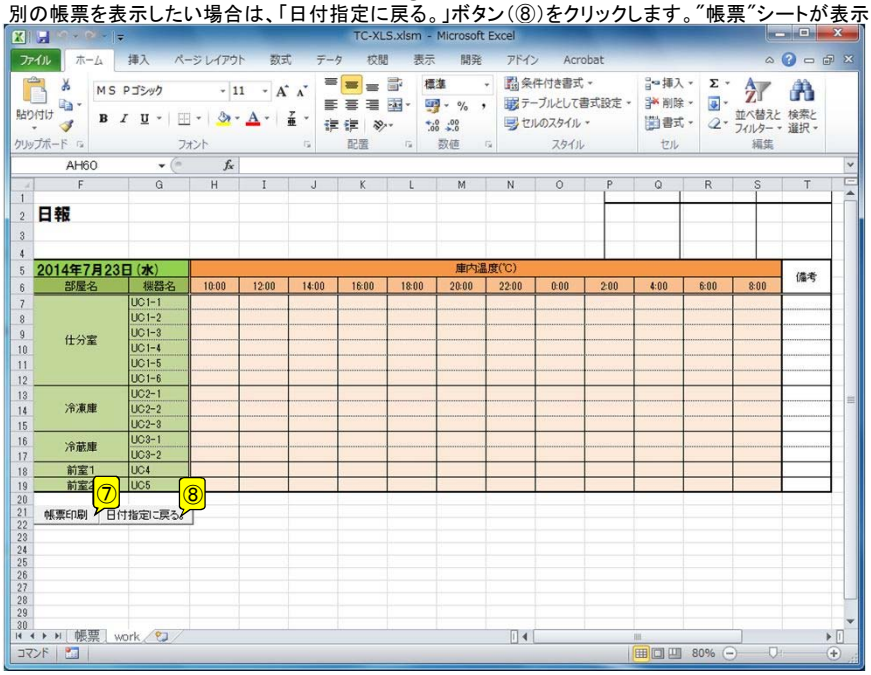
3－1. 日報出力



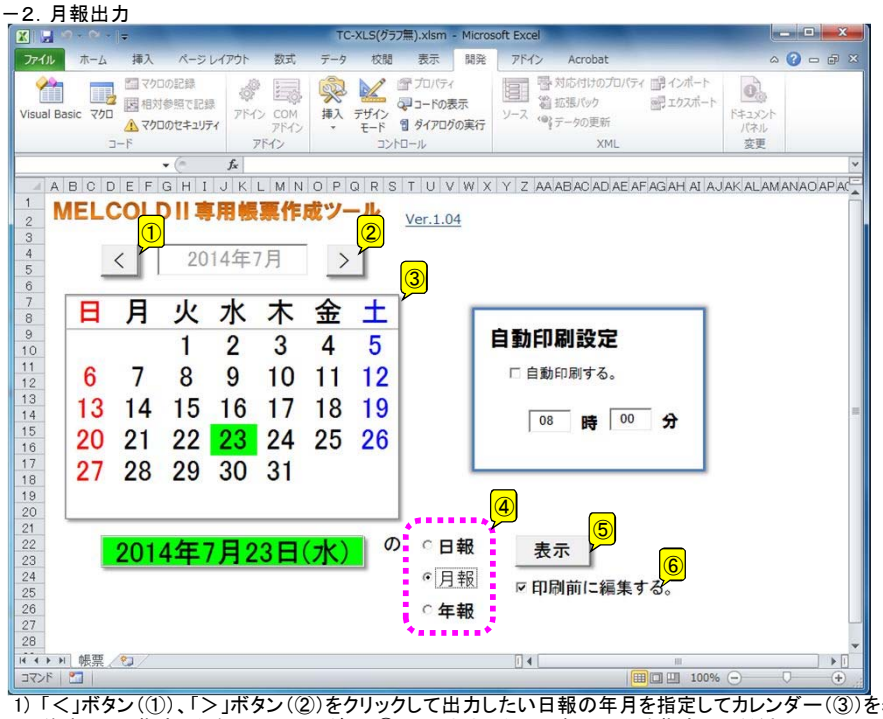
1) 「＜」ボタン（①）、「＞」ボタン（②）をクリックして出力したい日報の年月を指定してカレンダー（③）を表示させてください。
2) 前述の1)で指定した年月のカレンダー（③）から出力したい日報の日付を指定してください。
3) 「日報」（④）を選択した状態で「表示」ボタン（⑤）をクリックします。
4) 検認等、帳票を編集したい場合、「印刷前に編集する。」（⑥）をチェックして下さい（Ver.1.04以降対応）。
5) 「印刷前に編集する。」（⑥）にチェックしていない場合、またはVer.1.04よりも古い場合、日報のPDFファイルが出力されます。
プリンターへ出力したい場合はPDFファイルから印刷操作を行ってください。



6) 「印刷前に編集する。」(⑥)にチェックした場合、指定した日報の"WORK"シートが表示されますので、検認等、必要に応じて編集して下さい。
帳票を印刷したい場合は、「帳票印刷」ボタン(⑦)をクリックします。プレビュー画面が表示されます。
別の帳票を表示したい場合は、「日付指定に戻る。」ボタン(⑧)をクリックします。"帳票"シートが表示されます。



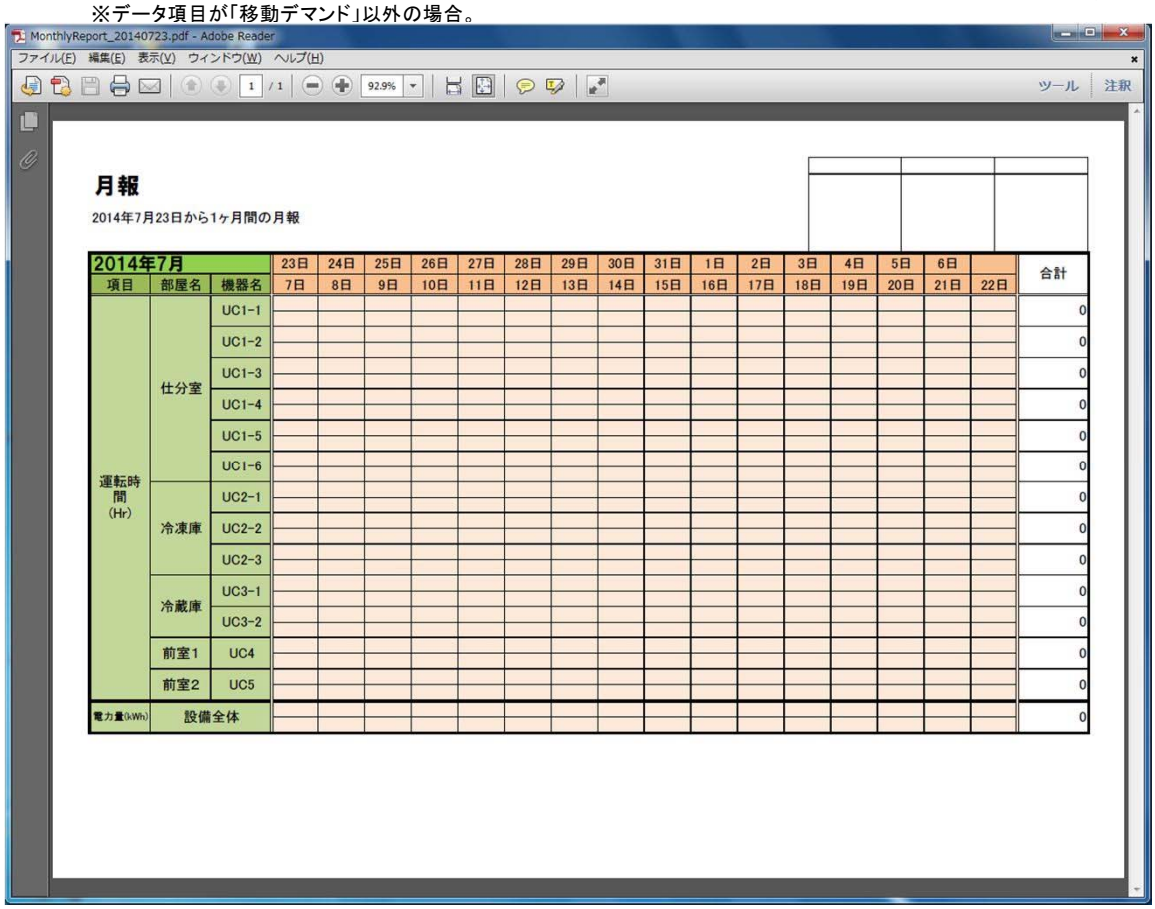
3－2. 月報出力



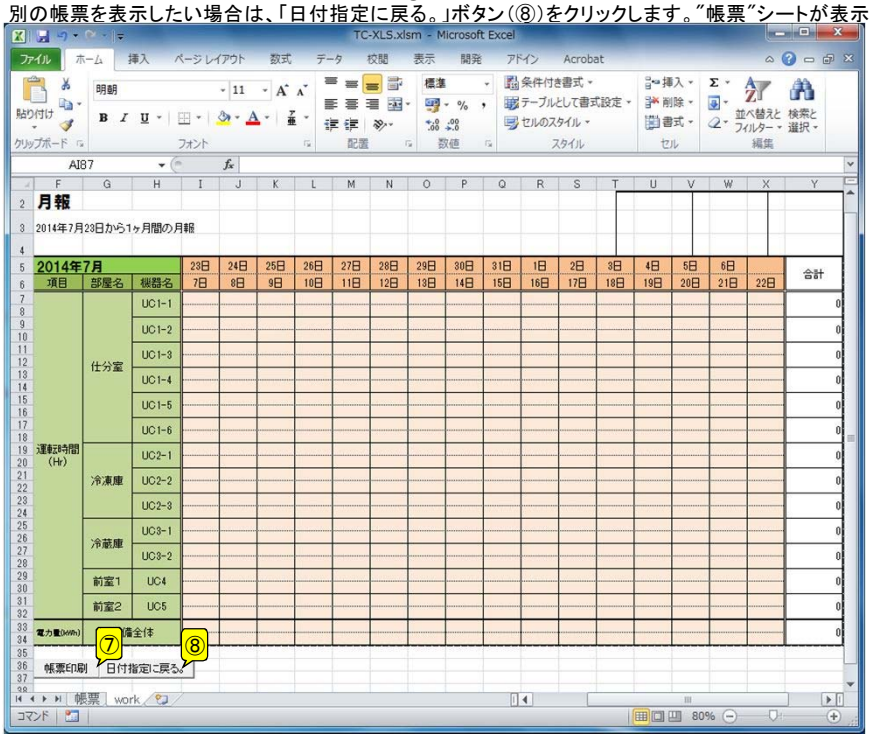
1) 「＜」ボタン(①)、「＞」ボタン(②)をクリックして出力したい日報の年月を指定してカレンダー(③)を表示させてください。
2) 前述の1)で指定した年月のカレンダー(③)から出力したい日報の日付を指定してください。
3) 「月報」(④)を選択した状態で「表示」ボタン(⑤)をクリックします。
4) 検認等、帳票を編集したい場合、「印刷前に編集する。」(⑥)をチェックして下さい(Ver.1.04以降対応)。

5)「印刷前に編集する。」(⑥)にチェックしていない場合、またはVer.1.04よりも古い場合、月報のPDFファイルが出力されます。
プリンターへ出力したい場合はPDFファイルから印刷操作を行ってください。

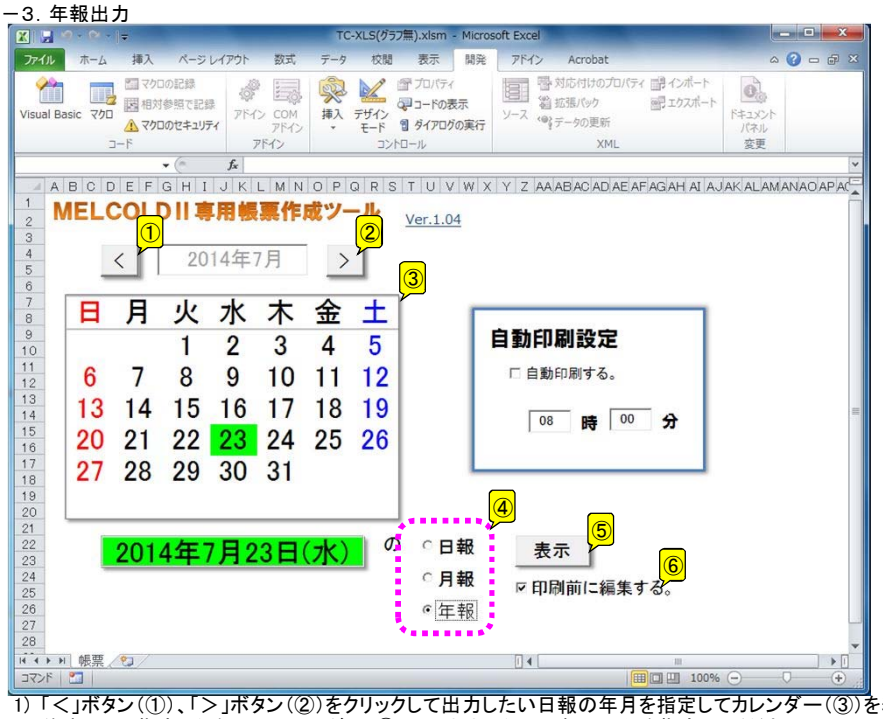
- 月報は指定した日付から1ヶ月分が表示されます。
- 当日の0:00～翌日の0:00の差分値が1日分のデータとして表示されます(データ項目が「移動デマンド」以外の場合)。
  データ項目が「移動デマンド」の場合、当日の移動デマンド(3分周期で演算)の最大値が表示されます。
  <例>
  2014年2月4日を指定した場合、2014年2月4日の0:00～2014年2月5日の0:00の差分値が2014年2月4日のデータとして表示されます。
  ※データ項目が「移動デマンド」以外の場合。


MonthlyReport_20140723.pdf - Adobe Reader
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
ツール 注釈
月報
2014年7月23日から1ヶ月間の月報
2014年7月 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日 1日 2日 3日 4日 5日 6日 合計
項目 部屋名 機器名 7日 8日 9日 10日 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日
運転時間(Hr) 仕分室 UC1-1 UC1-2 UC1-3 UC1-4 UC1-5 UC1-6
冷凍庫 UC2-1 UC2-2 UC2-3
冷蔵庫 UC3-1 UC3-2
前室1 UC4
前室2 UC5
電力量(kWh) 設備全体

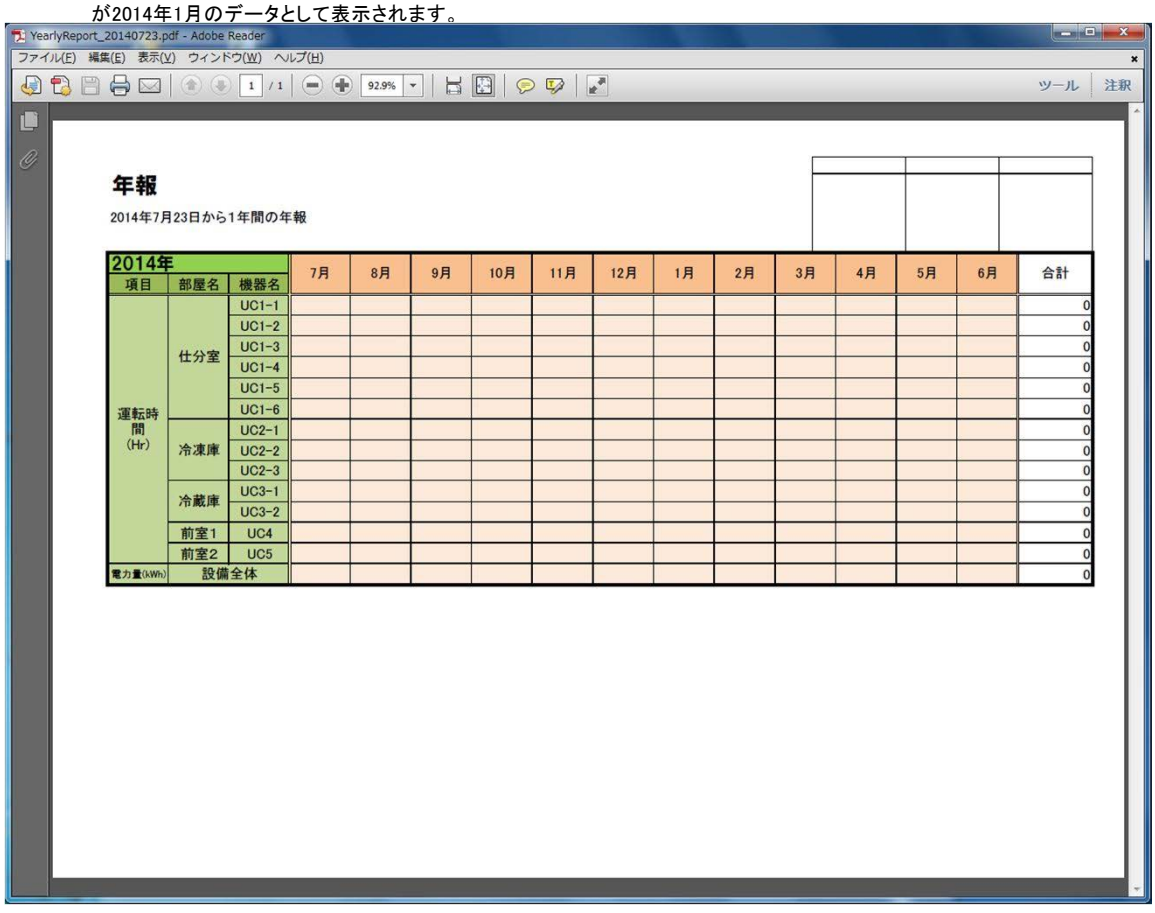
6)「印刷前に編集する。」(⑥)にチェックした場合、指定した月報の"WORK"シートが表示されますので、検認等、必要に応じて編集して下さい。
帳票を印刷したい場合は、「帳票印刷」ボタン(⑦)をクリックします。プレビュー画面が表示されます。
別の帳票を表示したい場合は、「日付指定に戻る。」ボタン(⑧)をクリックします。"帳票"シートが表示されます。



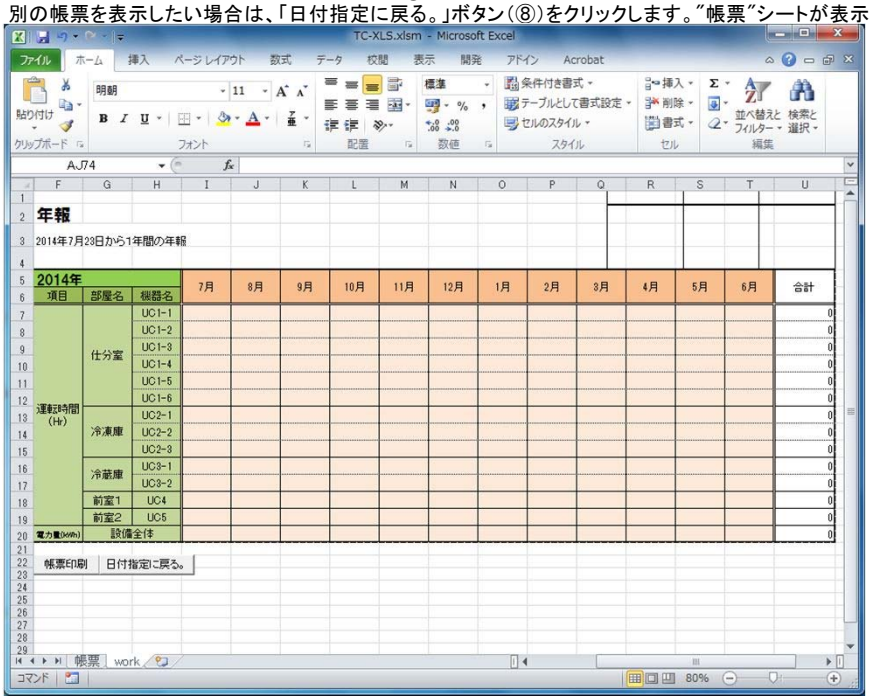
3－3．年報出力



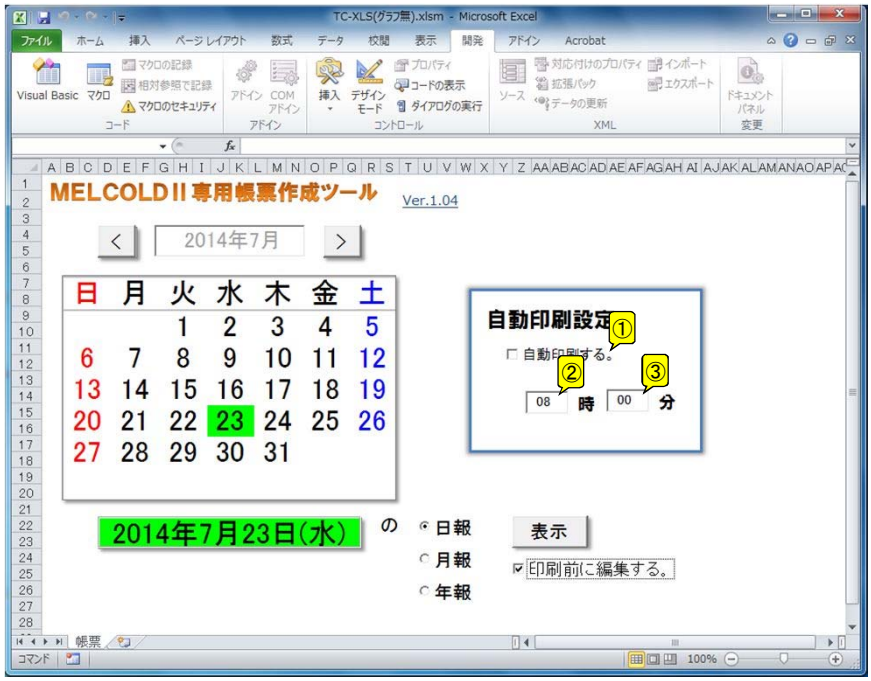
1) 「＜」ボタン(①)、「＞」ボタン(②)をクリックして出力したい日報の年月を指定してカレンダー(③)を表示させてください。
2) 前述の1)で指定した年月のカレンダー(③)から出力したい日報の日付を指定してください。
3) 「年報」(④)を選択した状態で「表示」ボタン(⑤)をクリックします。
4) 検認等、帳票を編集したい場合、「印刷前に編集する。」(⑥)をチェックして下さい(Ver.1.04以降対応)。
5) 「印刷前に編集する。」(⑥)にチェックしていない場合、またはVer.1.04よりも古い場合、年報のPDFファイルが出力されます。
プリンターへ出力したい場合はPDFファイルから印刷操作を行ってください。
   - 年報は指定した日付から12ヶ月分が表示されます。
   - 指定した日付の0:00～翌月の同じ日の0:00の差分値が1ヶ月分のデータとして表示されます。
   ＜例＞
   2014年2月4日を指定した場合、2014年2月4日の0:00～2014年3月4日の0:00の差分値が2014年2月のデータとして表示されます。
   なお、2014年1月29日～2014年1月31日を指定した場合(翌月に同じ日付が存在しない場合)は2014年2月28日(翌月の末日)の0:00の差分値が2014年1月のデータとして表示されます。



6) 「印刷前に編集する。」(⑥)にチェックした場合、指定した年報の"WORK"シートが表示されますので、検認等、必要に応じて編集して下さい。
帳票を印刷したい場合は、「帳票印刷」ボタン(⑦)をクリックします。プレビュー画面が表示されます。
別の帳票を表示したい場合は、「日付指定に戻る。」ボタン(⑧)をクリックします。"帳票"シートが表示されます。



4. 自動帳票出力
帳票をプリンターから自動で印刷することが可能です。



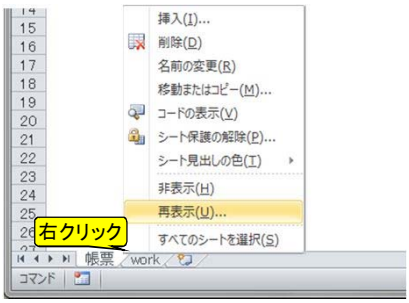
1) 自動印刷したい場合、①「自動印刷する。」にチェックしてください。自動印刷不要の場合は①「自動印刷する。」のチェックを外してください。
2) ②に自動印刷する時刻(時)を指定します。必ず0～23の範囲で指定してください。0～23以外の数値を指定した場合、自動印刷されませんので、ご注意ください。
3) ③に自動印刷する時刻(分)を指定します。必ず0～59の範囲で指定してください。0～59以外の数値を指定した場合、自動印刷されませんので、ご注意ください。
指定した時刻が既に過ぎている場合、翌日から自動印刷されます。

注1. 自動帳票出力を行うと、自動でAcrobat Readerが起動します。
注2. 自動印刷は「通常使うプリンターに設定」されているプリンターから出力されます。
注3. 日報は毎日指定した時刻に自動印刷されます。
月報は毎月1日の指定した時刻に自動印刷されます。
年報は毎年元日の指定した時刻に自動印刷されます。

5. 帳票フォーマット編集

5－1. 日報フォーマット

1) 日報のフォーマットを編集する場合、「帳票」シートの名称部分を右クリックし、以下のメニューが表示されたら「再表示」を選択します。



2) 以下の「再表示」画面が表示されたら「日報」シートを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

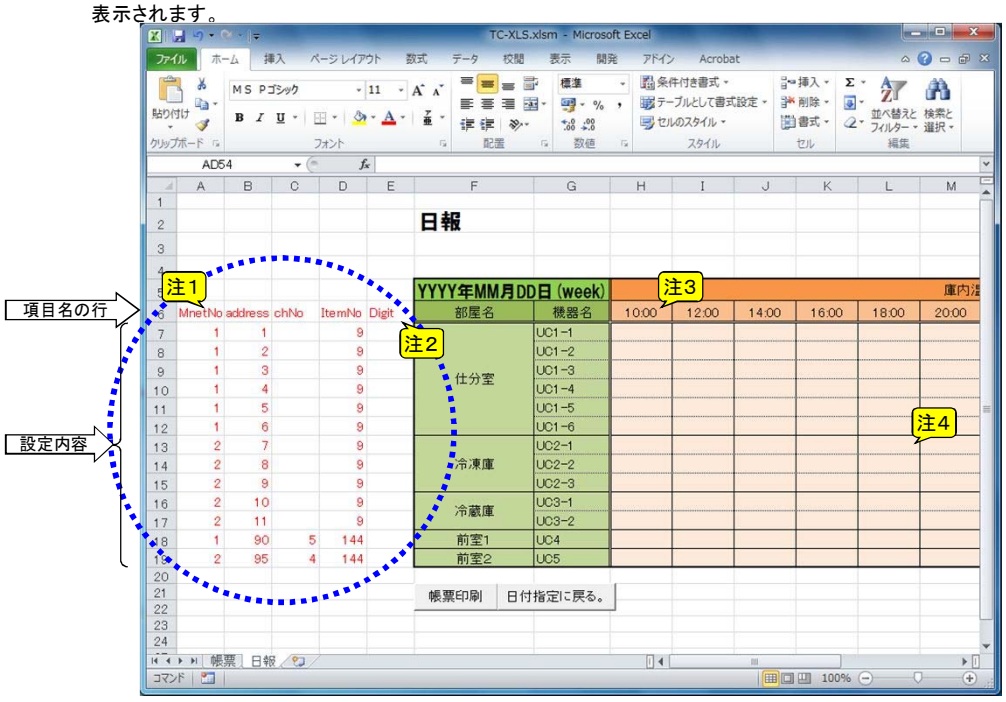
3) 「日報」シートが表示されたら、以下の項目の列を指定してください。

項目名	設定内容
MnetNo	データを表示する機器のM-NET系統No.(1～6)を指定します。
address	データを表示する機器の属性がIC、DC以外の場合、M-NETアドレス(1～254)を指定します。 データを表示する機器の属性がIC、DCの場合、グループNo.(1～150)を指定します。
chNo	データを表示する機器のチャンネル番号(MC-100D2、MC-200S2の場合のみ)を指定します。
ItemNo	データを表示する機器の属性に応じて「5－4. 出力データ項目」に示す値を指定します。
Digit	何も指定しないで下さい(列は削除しないで下さい)。

注1. 上記項目名の行は何行目でも問題ありませんが、すべて同じ行である必要があります。
注2. 上記項目名の行の次の行から設定内容を指定するように上記項目名の行を指定してください(項目名と設定内容の行間は詰めて下さい)。
注3. 時刻の欄は上記項目名と同じ行である必要があります。なお、時刻は任意に指定可能です。
注4. 指定した日付の、上記項目名と同じ行に「**:**」(**は数値)と記述した一番左の時刻から24時間分のデータの表示が可能です。

＜例＞

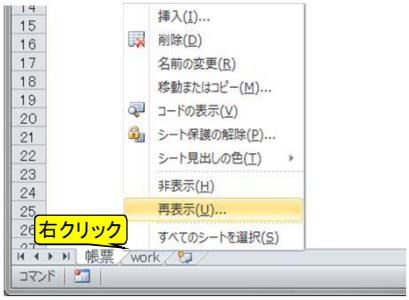
以下の「日報」シートの場合、2014年2月4日を指定すると、「10:00」よりも小さい時刻のデータ(0:00～8:00等)は翌日の2014年2月5日のデータが表示されます。



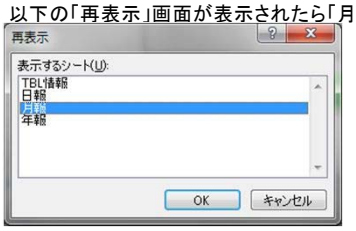
4) 「日報」シートの編集が終了したら、画面左上の「 」をクリックして上書き保存して下さい。
再度「帳票」シートにて日報出力操作を行うと、「日報」シートは表示されなくなります。

5－2．月報フォーマット

1）月報のフォーマットを編集する場合、「帳票」シートの名称部分を右クリックし、以下のメニューが表示されたら「再表示」を選択します。



2）以下の「再表示」画面が表示されたら「月報」シートを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



3）「月報」シートが表示されたら、以下の項目の列を指定してください。

項目名	設定内容
MnetNo	データを表示する機器のM-NET系統No.(1～6)を指定します。
address	データを表示する機器の属性がIC、DC以外の場合、M-NETアドレス(1～254)を指定します。 データを表示する機器の属性がIC、DCの場合、グループNo.(1～150)を指定します。
chNo	データを表示する機器のチャンネル番号(MC-100D2、MC-200S2の場合のみ)を指定します。
ItemNo	データを表示する機器の属性に応じて「5－4．出力データ項目」に示す値を指定します。
Digit	何も指定しないで下さい。

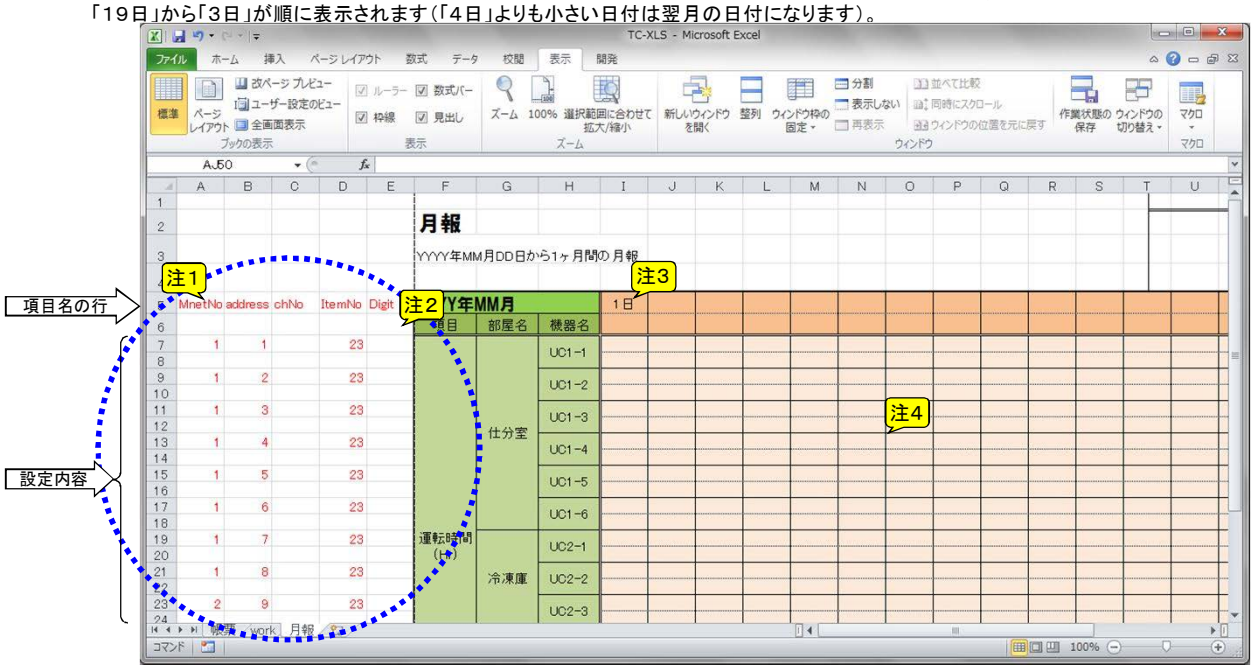
注1．上記項目名の行は何行目でも問題ありませんが、すべて同じ行である必要があります。

注2．上記項目名の行の2行目の行から1行間隔で設定内容を指定するように上記項目名の行を指定してください(項目名と設定内容の行は1行ずつ空けて下さい)。

注3．日付(必ず「1日」を指定して下さい)の欄は上記項目名と同じ行である必要があります。
「1日」の右の欄から15個目の欄までは空欄、「1日」の下の欄から右へ16個目までの欄は空欄として下さい。

注4．指定した日付のから1ヶ月分のデータを表示します(データ項目が「移動デマンド」以外の場合は当日の0:00から翌日の0:00の差分値を、データ項目が「移動デマンド」の場合は当日の移動デマンドの最大値を、1か月分表示します)。
上段は指定した日付から15日分のデータを表示し、下段は指定した日付の16日目から翌月の指定した日付の前日までのデータを表示します。

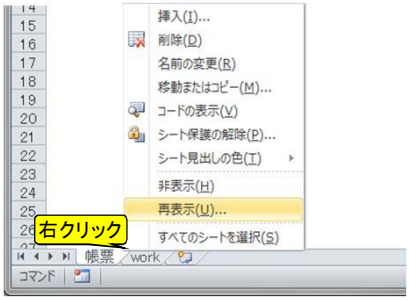
＜例＞
以下の「月報」シートの場合、2014年2月4日を指定すると、「1日」の欄から右に「4日」から「18日」が順に表示され、「1日」の下の欄から右に「19日」から「3日」が順に表示されます(「4日」よりも小さい日付は翌月の日付になります)。



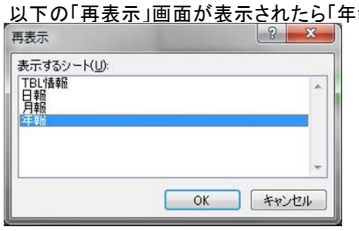
4）「月報」シートの編集が終了したら、画面左上の「 」をクリックして上書き保存して下さい。
再度「帳票」シートにて月報出力操作を行うと、「月」シートは表示されなくなります。

5－3．年報フォーマット

1）年報のフォーマットを編集する場合、「帳票」シートの名称部分を右クリックし、以下のメニューが表示されたら「再表示」を選択します。



2）以下の「再表示」画面が表示されたら「年報」シートを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



3）「年報」シートが表示されたら、以下の項目の列を指定してください。

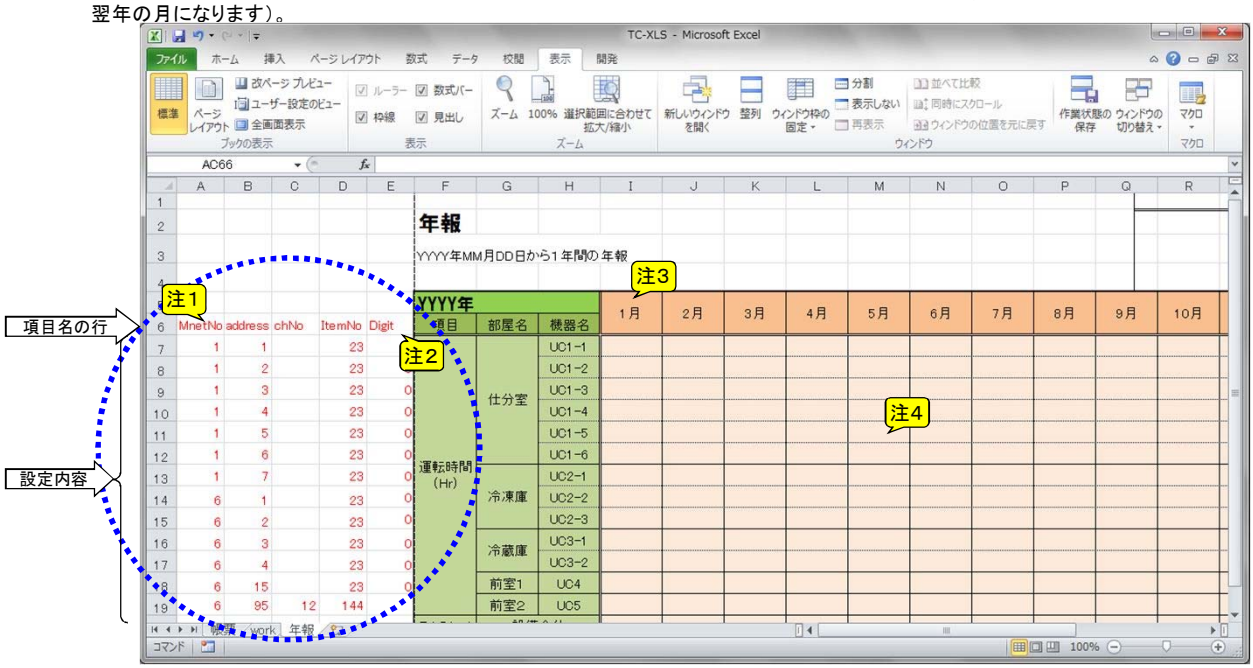
項目名	設定内容
MnetNo	データを表示する機器のM-NET系統No.(1～6)を指定します。
address	データを表示する機器の属性がIC以外の場合、M-NETアドレス(1～254)を指定します。 データを表示する機器の属性がICの場合、グループNo.(1～150)を指定します。
chNo	データを表示する機器のチャンネル番号(MC-100D2、MC-200S2の場合のみ)を指定します。
ItemNo	データを表示する機器の属性に応じて「5－4．出力データ項目」に示す値を指定します。
Digit	何も指定しないで下さい。

注1．上記項目名の行は何行目でも問題ありませんが、すべて同じ行である必要があります。

注2．上記項目名の行の次の行から設定内容を指定するように上記項目名の行を指定してください(項目名と設定内容の行間は詰めて下さい)。

注3．月(必ず「1月」を指定して下さい)の欄は上記項目名と同じ行である必要があります。
「1月」の右の欄から11個目の欄までは空欄として下さい。

注4．指定した日付のから12ヶ月分のデータを表示します(指定した日付の0:00から翌月の指定した日の0:00の差分値を12ヶ月分表示します)。
＜例＞
以下の「年報」シートの場合、2014年2月4日を指定すると、「1月」の欄から右に「2月」から「1月」が順に表示されます(「2月」よりも小さい月は翌年の月になります)。



4）「年報」シートの編集が終了したら、画面左上の「 」をクリックして上書き保存して下さい。
再度「帳票」シートにて年報出力操作を行うと、「月」シートは表示されなくなります。

5－4. 出力データ項目

帳票（日報／月報／年報）毎に出力可能なデータ項目は以下の通りです。
但し、同じ属性でもコントローラの種類やバージョンによって指定してもデータが表示されない項目もあります。

●：出力可能データ項目

属性[注1]	データ項目	ItemNo	日報[注2]	月報[注2]	年報[注2]
CC CS	サーモON点[注3]	7	●		
	サーモOFF点[注3]	8	●		
	庫内温度	9	●		
	オプションセンサー[注4]	10	●		
	クーラ出口温度[注5]	11	●		
	クーラ入口温度[注5]	12	●		
	除霜後の冷却運転時間	13	●		
	除霜開始運転時間(学習後)	14	●		
	除霜開始温度差(学習後)[注5]	15	●		
	圧縮機運転時間[注3]	23		●	●
	圧縮機発停止回数[注3]	24		●	●
OC	低圧圧力	34	●		
	高圧圧力	35	●		
	外気温度	36	●		
	吐出温度	37	●		
	吸入温度	38	●		
	圧縮機運転周波数	39	●		
	高圧飽和温度換算値	40	●		
	液管温度	41	●		
	目標凝縮温度	42	●		
	目標蒸発温度	43	●		
OC OS	外気温度(モジュール)	54	●		
	低圧圧力(モジュール)	55	●		
	高圧圧力(モジュール)	56	●		
	吐出温度(モジュール)	57	●		
	吸入温度(モジュール)	58	●		
	高圧飽和温度換算値(モジュール)	59	●		
	低圧飽和温度換算値(モジュール)	60	●		
	液管温度(モジュール)	61	●		
	目標蒸発温度(モジュール)	62	●		
	目標凝縮温度(モジュール)	63	●		
	シェル温度(モジュール)	64	●		
	INV直流電流(モジュール)	65	●		
	INV直流電圧(モジュール)	66	●		
	アキュームレベル(モジュール)	67	●		
	圧縮機運転周波数(モジュール)	68	●		
	圧縮機運転周波数(仮)(モジュール)	69	●		
	圧縮機運転周波数(実)(モジュール)	70	●		
	FAN出力(モジュール)	71	●		
	INJ LEV開度(モジュール)	72	●		
	圧縮機運転時間	103		●	●
	圧縮機発停止回数	104		●	●
IC	室内温度	115	●		
	設定温度	116	●		
MCD	計量値(総積算)	134		●	●
MCS	計量値／計測値	144	●[注6]	●[注7]	●[注7]
デマンド系統	移動デマンド	202		●[注8]	

注1. MELCOLDⅡのシステム設定（アドレス設定画面）にて各M－NET系統のアドレス毎に登録された属性を指します。

属性	機器
CC	親（ハイ）クオリティコントローラ
CS	子（ハイ）クオリティコントローラ
OC	冷凍機(※1)
IC	空調機(室内機)
MCD	MC-100D2(計量コントローラ)
MCS	MC-200S2(計測コントローラ)

(※1)空調用室外機および（ハイ）クオリティコントローラー冷凍機間が接点接続の場合、登録しません。
注2. ●のない項目のItemNoを該当する帳票に指定すると、正しくデータが表示されませんのでご注意下さい。
注3. コントローラのソフトウェアバージョンがVer.11.00以降の場合、表示可能なデータ項目です。
注4. コントローラ形名が「RB*-****RA-Q/HQ」の場合、表示可能なデータ項目です。
注5. コントローラ形名が「AC-100HQ」の場合、表示可能なデータ項目です。
注6. アナログ入力チャンネルの用途が「計測値」の場合、表示可能なデータ項目です。
注7. アナログ入力チャンネルの用途が「計量値」の場合、表示可能なデータ項目です。
注8. 当日の最大値と当月の最大値が月報に表示されます。

三菱電機空調ワンコールシステム

空調 24時間 365日

0120-9-24365（フリーコール）

「修理依頼」「サービス部品注文」（365日・24時間受付）
「技術相談」（月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00）

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224（フリーボイス）/**073-427-2224**（携帯・IP電話対応）
（月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00）

FAX（365日・24時間受付）0037-80-2229（フリーボイス）/073-428-2229（通常FAX）

WIN2K 暮らしと設備の総合情報サイト[WIN²K]
製品のカタログ・技術情報等はこちらから。
三菱電機WIN2K 検索

MITSUBISHI ELECTRIC

冷熱システム製作所　〒851-2102　長崎県西彼杵郡時津町浜田郷517-7
(095)881-1143

お問い合わせは下記へどうぞ

三菱電機住環境システムズ株式会社	北海道支社	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東2-1-11	(011) 893-1342
三菱電機住環境システムズ株式会社	東北支社	〒983-0045	仙台市宮城野区宮城野1-12-1（仙台MMビル3F）	(022) 742-3020
三菱電機住環境システムズ株式会社	東京支社	〒110-0014	東京都台東区北上野1-8-1	(03) 3847-4339
三菱電機住環境システムズ株式会社	中部支社	〒461-0040	名古屋市東区矢田2-15-47	(052) 725-2045
	北陸営業部	〒920-0811	金沢市小坂町西81	(076) 252-9935
三菱電機住環境システムズ株式会社	関西支社	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町2-7-8	(06) 6310-5061
三菱電機住環境システムズ株式会社	中四国支社	〒730-0022	広島市中区銀山町3-1（ひろしまハイビル21 8F）	(082) 504-7362
	四国営業本部	〒761-1705	香川県高松市香川町川東下717-1	(087) 879-1530
三菱電機住環境システムズ株式会社	九州支社	〒812-0007	福岡市博多区東比恵3-9-15	(092) 476-7104

この印刷物は、2014年10月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。　**2014年10月発行**